

102-180

問題文

体温と発熱に関する記述のうち、誤っているのはどれか。1つ選べ。

1. 体温は延髄にある体温調節中枢によって調節される。
2. 体温を変化させる生物学的因子の1つに月経周期がある。
3. インターロイキン-1は内因性発熱物質である。
4. 体温調節中枢でのプロスタグランジンE₂の産生が発熱に関与する。
5. 発熱をきたす疾患の1つに膠原病がある。

解答

1

解説

発熱は感染をはじめ、種々の原因により引き起こされます。

体温の調節中枢は視床下部にあります。発熱物質としてサイトカインの一種である、インターロイキン1、インターロイキン6などがよく知られています。これらの物質は間脳視床下部におけるPGE₂の産生を促進します。その結果、体温調節中枢における体温のセットポイントを変更（上昇）させます。

以上をふまえ選択肢を検討すると、選択肢1の「延髄にある体温調節中枢」が明らかに誤りです。正解は1です。